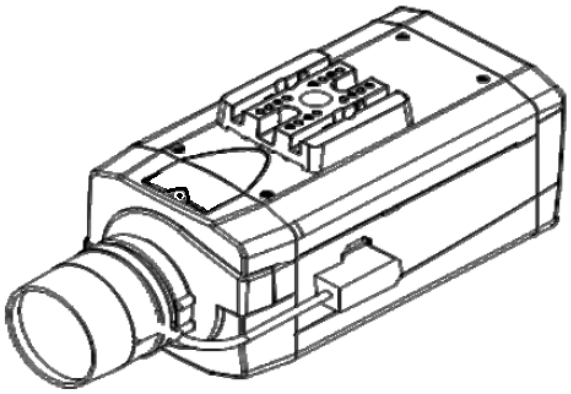
取扱説明書

HD-TVI カラーカメラ
SCB-T120



このたびは、HD-TVI カラーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。
お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。
この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

分解禁止　接触禁止　禁止	してはいけない「禁止」内容です。
強制	必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。

禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。

分解禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。

接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。

使用上のご注意

長時間ご使用いただくために
　周囲温度-10～＋50℃（推奨温度 40℃以下）、湿度 80%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。
　清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
　※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。
強い光にカメラを向けないでください。
　画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。
　また CMOS センサーを劣化させ、撮影画像が変色することがあります。
レンズの清掃
　レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

設置上のご注意

十分な強度のある場所に取り付けてください。
　落下、破損の原因となることがあります。強度が不十分な場所に取り付ける場合、十分な補強を施してください。
ネジやボルトはしっかり締め付けてください。
　傾きや落下の原因となることがあります。

モーション検出機能について

本機に搭載されているモーション検出機能は、一般に設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。以下のような場合、感知しにくい、感知しない、誤動作などが発生する場合があります。
- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラつきがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

モーション検出機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。誤動作が問題となる場合は、外部センサーのご使用をお勧めします。

目次

個人情報の保護について……2
安全上のご注意……2
使用上のご注意……4
設置上のご注意……4
目次……5
１．製品特長……6
２．同梱品の確認……7
３．各部の名称……8
４．設置方法……9
４－１．配線……9
１）電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）……9
２）電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）……9
４－２．設置……10
４－３．出力信号切替……11
５．OSD メニュー……12
５－１．OSD メニューの起動/ボタン操作……12
５－２．OSD メニュー一覧……13
５－３．OSD メニュー項目と初期値一覧……14
５－4．OSD メニュー設定……16
①フォーカス検出……16
②レンズ……16
③露光……17
④HDR/逆光補正……18
⑤ホワイトバランス……20
⑥DNR……21
⑥デイ/ナイト……22
⑧イメージ……23
⑨効果……24
⑩システム……26
⑪終了……27
６．故障かな？……28
７．仕様・外形寸法図……29

１．製品特長

■約 200 万画素の高画質 1/2.9”　Sony 2.1M　STARVIS Sensor を搭載
フルＨＤ1920（水平）x1080（垂直）画像を実現しています。

■HD-TVI の他、AHD、NTSC 方式に切り替え対応
※既設の SD アナログ(NTSC）のレコーダ、分割器等と組み合わせて使用される場合は、NTSC（CVBS）に設定してご使用ください。

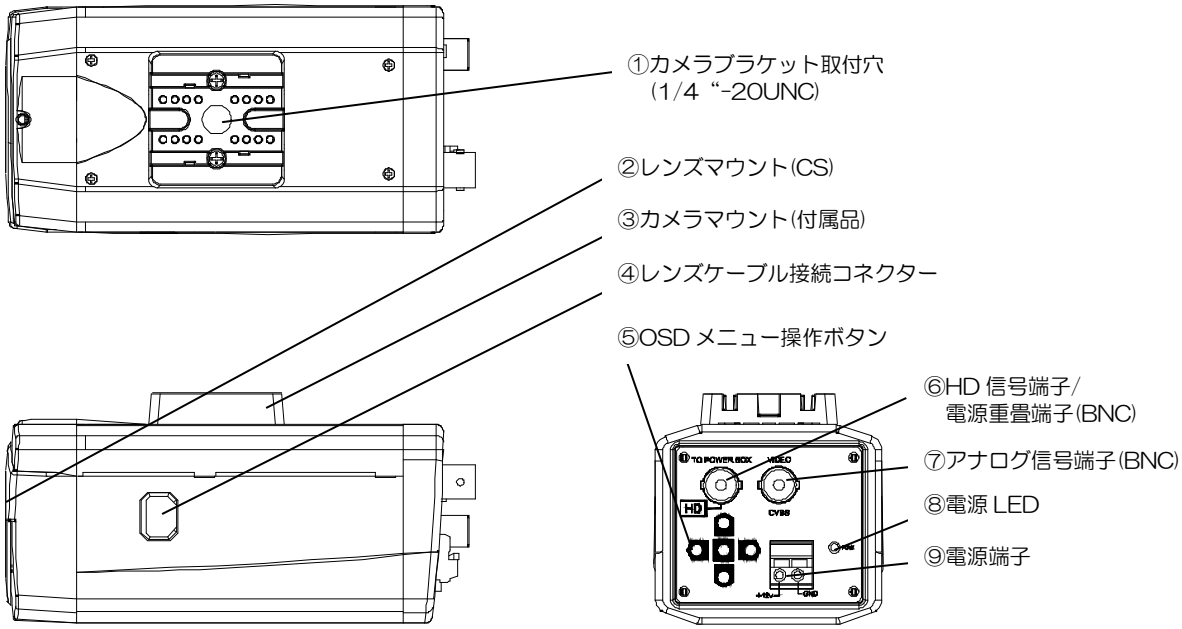
■電源重畳／別送式、いずれのシステムにも対応
電源重畳式は同軸ケーブル一本で映像出力・電源供給が行えます。
※同時併用はできません。

2．同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

クイックインストレーションガイド（1 部）	
安全上のご注意（1 部）	
保証書（1 部）	
カメラマウント（1 個）	
カメラマウント取付用 M2.5X3 ネジ（2 本）	

3．各部の名称



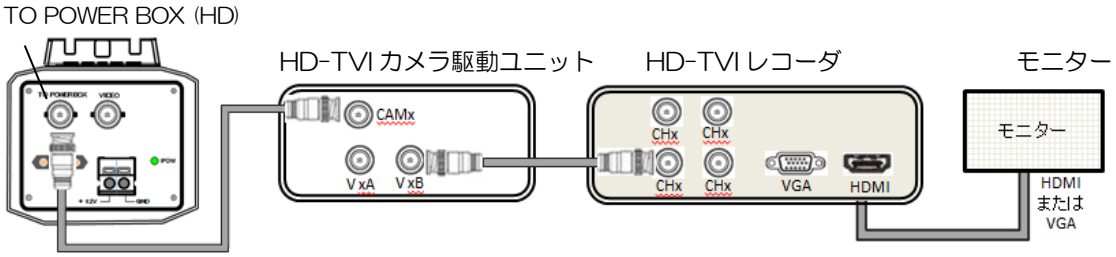
①カメラブラケット取付穴 （1/4”-20UNC）	カメラ用ブラケットの取付けに使用します。
②レンズマウント（CS）	CS マウントのレンズを取り付けます。
③カメラマウント（付属品）	付属のカメラマウントを取り付けます。
④レンズケーブル接続コネクター	DC オートアイリスレンズを使用する場合、レンズの DC オートアイリスケーブルを取り付けます。
⑤OSD メニュー操作ボタン	OSD メニューの設定に使用します。
⑥HD 信号端子/ 電源重畳端子（BNC） 表示：TO POWER BOX(上部) HD(下部)	HD-TVI の映像信号を出力します。 カメラ駆動ユニットで電源重畳した BNC コネクターの同軸ケーブルを接続します。 設定変更により、CVBS/AHD の映像信号も出力可能です。 【使用上のご注意】 別送時も HD-TVI の映像信号はこちらから出力されます。
⑦アナログ信号端子（BNC） 表示：VIDEO(上部) CVBS(下部)	アナログの映像信号を出力します。 【使用上のご注意】 電源重畳した同軸ケーブルを絶対に接続しない。 故障の原因になります。 HD 映像信号/電源重畳端子から CVBS の映像信号出力を使用する際はこの端子は使用できません。
⑧電源 LED 表示：POW	カメラに電源が供給されているときに緑点灯します。
⑨電源端子	電源別送の場合、DC12V を接続します。極性にご注意ください。 【使用上のご注意】 電源重畳とは併用しないで下さい。故障の原因となります。

4．設置方法

4－1．配線

1）電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）

上部に TO POWER BOX と表記された[HD 信号端子/電源重畳端子(BNC)]に同軸ケーブルを接続します。カメラと専用のカメラ駆動ユニット及びレコーダに接続してください。
[電源端子]は使用しません。レコーダとモニターは HDMI や VGA ケーブルで接続してください。
（※対応カメラ駆動ユニット及びレコーダ：　SPU-T43，STRE-401 他）



【使用上のご注意】

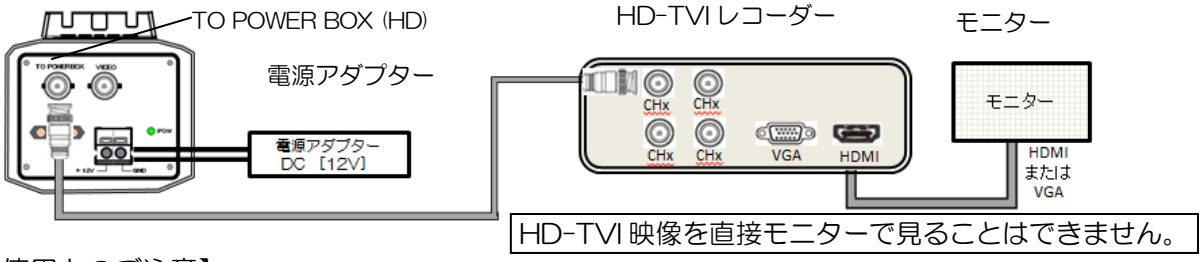
- カメラ駆動ユニットの端子表示をよく確認してから同軸ケーブルを接続してください。
  必ず“TO POWER BOX”と表記された端子に接続してください。誤って、“VIDEO”と表記された端子に接続するとカメラ故障の原因となります。また、カメラへ接続する同軸ケーブルを誤って、レコーダにつなぎますとレコーダ故障の原因となります。
- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。

2）電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）

★ **[電源端子]への接続前に 電源アダプター側極性(+12V), (GND) をよく確認してください。**

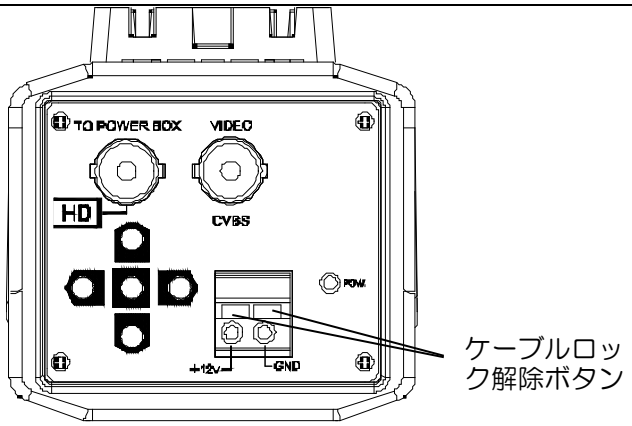
（※推奨カメラ電源アダプター：SPA-100）

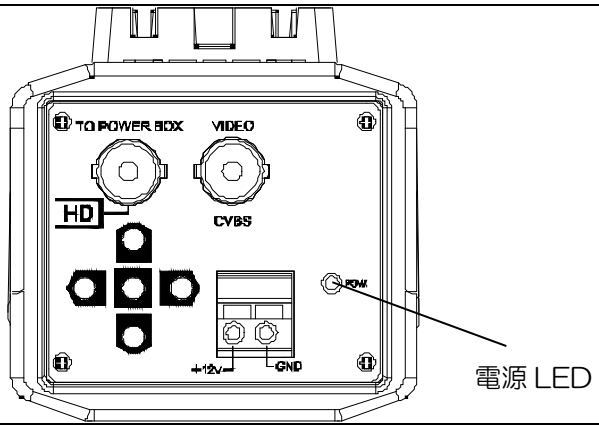
上部に TO POWER BOX と表記された[HD 信号端子/電源重畳端子(BNC)]に同軸ケーブルを接続します。同軸ケーブルからは HD-TVI の映像信号が出力されますので、HD-TVI レコーダーに接続して下さい。レコーダとモニターは HDMI や VGA ケーブルで接続してください。



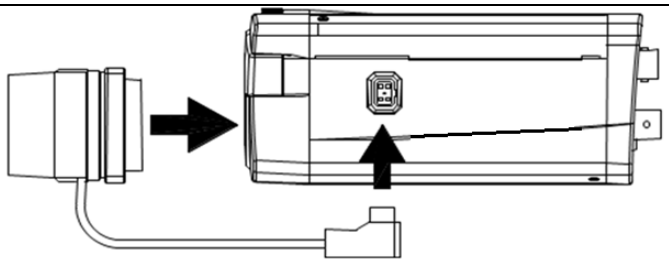
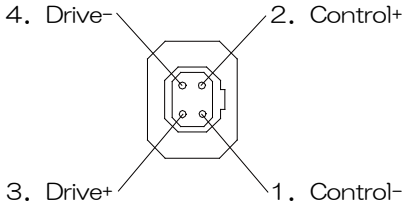
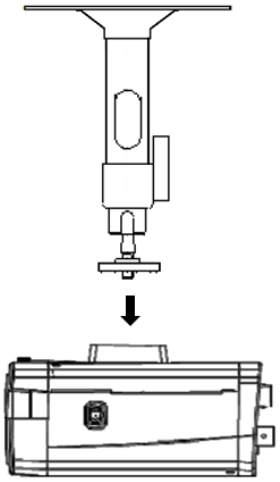
【使用上のご注意】

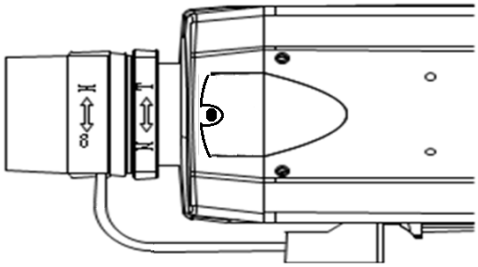
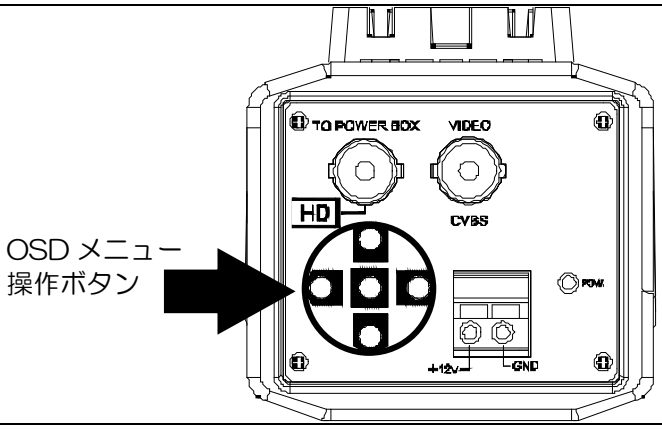
- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。
- 電源端子への接続極性(+12V), (GND) を誤りますとカメラ故障の原因となります。

1	2P プッシュターミナルブロックの上部のケーブルロック解除ボタンを押しながら DC12V の電源ケーブルを差し込みます。線は端子の奥まで、しっかり差し込んで、ボタンを離し、線が抜けないことを確認してください。 [電源端子]には極性があります。カメラ背面の“＋12V” 、 “GND”の表記に従って接続してください。	

2	カメラに電源が供給されると、電源が供給されている事を示す[LED] “POW”が緑色に点灯します。	

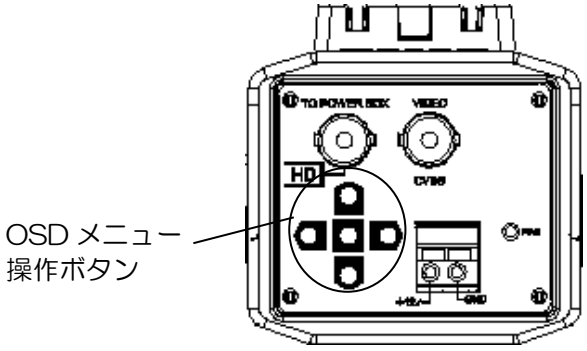
4－2．設置

1	カメラ本体にレンズ（別売）を取付けます。 [レンズマウント（CS）]にレンズをねじ込みます。 レンズが DC オートアイリスの場合、カメラの[レンズケーブル接続コネクター]に DC オートアイリスケーブルを指し込みます。 DC オートアイリスのコネクターのピン配置は右図の通りです。 【参考】 ・レンズの取扱説明書も参照してください。 ・C マウントレンズをご使用の場合、別途ご相談ください。	 【使用上のご注意】 Video オートアイリスレンズには対応しておりませんので、接続しないでください。 ＤＣオートアイリスコネクターのピン配置 
2	カメラブラケット（別売）に取付けます。カメラ本体上面・底面にそれぞれある[カメラブラケット取付穴（1/4”-20UNC）]を使用して固定してください。 【参考】 ・カメラブラケットの取扱説明書も参照してください。	

3	レンズの画角・ピントを調整します。 【参考】 ・レンズの取扱説明書を参照してください。 ・電源重畳時は[アナログ信号端子]“VIDEO”に現場調整用液晶モニターなどを接続して確認することができます。	
4	OSD メニューから必要なカメラ設定を行います。 （参照：13 ページ「OSD メニュー」） 【参考】 ・基本的には初期設定で撮影可能です。OSD メニューによる設定は必要に応じて行ってください。	

【参考】
・ピントの調整は周囲が暗いときに行うことをお薦めします。周囲が暗いとき、ピントが合っているように見える範囲が狭くなるので、より正確にピントを合わせることができます。周囲が明るいときにピント調整を行う場合、市販の ND フィルターをレンズ前面にかざして調整することで、同様の効果を得ることができます。
　ND（Neutral Density）フィルターは、可視光の波長に依存性がなく光量を減します。

４－３．出力信号切替

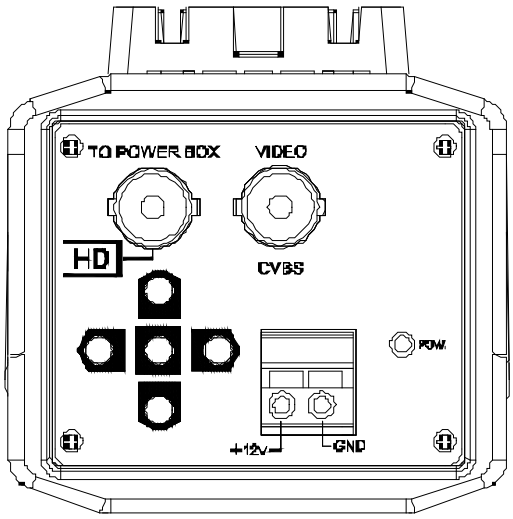
1	OSD メニュー操作ボタンの左、上、右のボタンを押しながら電源供給を開始する事で、HD 映像出力端子の出力信号を切り替える事が可能です。 各ボタンは、 左：CVBS 上：HD-TVI 右：AHD	

【参考】
・初期設定は HD-TVI になります。必要に応じて出力信号切替を行ってください。
・OSD メニューから出力信号を切り替える事が可能です。詳細は取扱説明書をご参考下さい。
【使用上のご注意】
・HD 映像出力端子で CVBS の出力信号を使用すると、アナログ信号端子からは信号が出力されません。

5．OSD メニュー

5－1．OSD メニューの起動/ボタン操作

OSD メニューは本体にある[OSD メニュー操作ボタン]の[ENTER]ボタンを押すと表示されます。
OSD メニューには、現在の設定状態が表示されます。
[OSD メニュー操作ボタン]の機能は以下の通りです。



	ENTER	• OSD メニューの呼び出し • OSD メニューの決定
	UP	• OSD メニューカーソルの上への移動
	DOWN	• OSD メニューカーソルの下への移動
	RIGHT	• 選択メニュー項目のモード切替え • 設定値の増加
	LEFT	• 選択メニュー項目のモード切替え • 設定値の減少

５－２．OSD メニュー一覧

OSD メニュー項目は、以下の通りです。

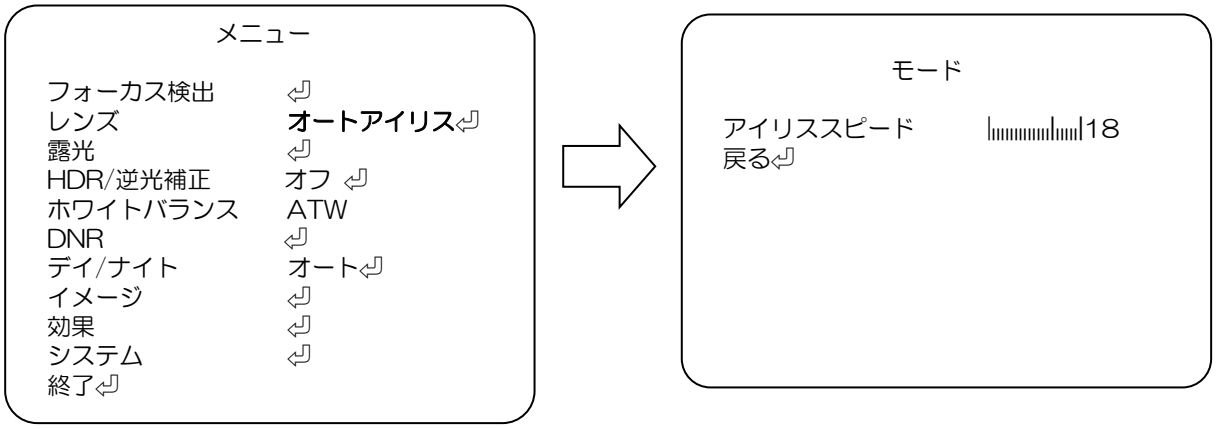
OSD メニューはカーソルを合わせ、左/右を入力することでそれぞれの画面を表示します。

メニュー画面

設定項目	内容	参照ページ
フォーカス検出	フォーカス調整時使用。調整用棒グラフを表示	16 ページ
レンズ	絞りの自動/手動の選択と詳細設定	16 ページ
露光	輝度、シャッタースピード、感度アップ、AGC 利得調整	17 ページ
HDR/逆光補正	ハイライト補正、逆光補正、D-WDR	18 ページ
ホワイトバランス	ホワイトバランスの方式を選択と調整	20 ページ
DNR	ノイズリダクションの選択	21 ページ
デイ/ナイト	自動切り替え、白黒/カラーの選択	22 ページ
イメージ	画質調整とミラー反転、フリップ動作の選択	23 ページ
効果	モーション検出、プライバシー設定、 フォグ緩和機能設定	24 ページ
システム	カメラの初期化、フレームレート等の設定	26 ページ
終了⏎	メニュー画面終了、設定を保存	27 ページ

例えばメニューの［レンズ］項目を選択してください。この場合[オートアイリス]⏎のように後ろに”⏎”マークのある項目は、詳細設定用サブメニューがあります。これらの項目は[ENTER]ボタンを押してサブメニュー画面を表示し、[UP],[DOWN],[LEFT],[RIGHT]ボタンで詳細設定をします。

[戻る]⏎を選択し[ENTER]ボタンで一つ前の画面に戻ります。



５－３．OSD メニュー項目と初期値一覧

OSD メニューの設定項目、設定値、初期値は、以下の通りです
出荷時設定（カメラ初期化）を実行した場合、各設定値は初期値に戻ります。

OSD メニュー項目		設定項目	設定値　　太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す	初期値
フォーカス検出		**オン（オートアイリス MAX）**	フォーカス調整時使用。調整用棒グラフを表示、	**オン**
		オフ		
レンズ	**オートアイリス**	アイリススピード	0-20 **(18)**	**オートアイリス**
	マニュアル			
露光		輝度	1-20 **(7)**	**7**
		フリッカレス	**オフ**	**オフ**
			オン	
		ANTIROLLING	**オフ**	**オフ**
			オン	
			－－－（フリッカレスオン時）	
		シャッタースピード	**オート**　シャッターMIN **(1/30s)**　1/30s － 1/16000s	**オート**
			オート　シャッターMAX **(1/8000s)**　1/60s － 1/30000s	
			マニュアル　デイ(カラー) **(1/30s)**　1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000 s	
			マニュアル　ナイト(B/W) **(1/30s)**	
			－－－（フリッカレスオン時）	
		AGC MAX	0-20 **(15)**	**15**
HDR/逆光補正	**オフ**			**オフ**
	HDR	モード	**全画面**	
			ウインドウ　エリア選択　1　2　3　4	
			ウインドウ　表示/非表示　**オン**/オフ　オン/**オフ**　オン/**オフ**　オン/**オフ**	
			ウインドウ　水平位置　0 － 60　**(18)**　**(20)**　**(22)**　**(24)**	
			ウインドウ　垂直位置　0 － 34　**(10)**　**(12)**　**(14)**　**(16)**	
			ウインドウ　水平サイズ　0 － 34　**(24)**　**(24)**　**(24)**　**(24)**	
			ウインドウ　垂直サイズ　0 － 60　**(14)**　**(14)**　**(14)**　**(14)**	
		レベル	ロー/**ミドル**/ハイ	
	D-WDR	レベル	**ロー**/ミドル/ハイ/オフ	
	逆光補正	水平位置	0-20 **(7)**	
		垂直位置	0-20 **(6)**	
		水平サイズ	0-20 **(6)**	
		垂直サイズ	0-20 **(8)**	
	ハイライト補正	レベル	0-20 **(10)**	
		モード	**終日**/ナイト	
ホワイトバランス	**ATW**			**ATW**
	ブッシュロック	[ENTER]でホワイトバランスの調整をします。		
	マニュアル	色温度	ロー/**ミドル**/ハイ	
		赤レベル	0-20 **(10)**	
		青レベル	0-20 **(10)**	
	AWB			
DNR		スマート DNR	オン/**オフ**	**オフ**
		2DNR	ロー/ミドル/**ハイ**	**ハイ**
		3DNR	**ロー**/ミドル/ハイ	**ロー**
デイ/ナイト	**オート**	ライブレベル	0-20 **(0)**	**オート**
		デイ -> ナイト	0-20 **(15)**	
		ナイト -> デイ	0-20 **(11)**	
		AGC MAX	0-20 **(15)**	
		ディレータイム(秒)	0-255 **(5)**	
		赤外線オプティマイザ	0-20 **(3)**	
		ナイトモード出力	ロー/**ハイ**	
	カラー			
	B/W	赤外線オプティマイザ	0-20 **(3)**	
	外部	赤外線オプティマイザ	0-20 **(3)**	
		ナイトモード入力	**ロー**/ハイ	
		ディレータイム(秒)	0-255 **(8)**	

続き

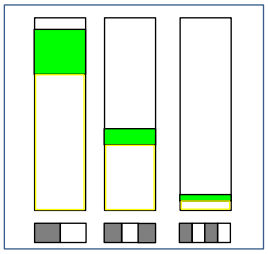
OSD メニュー項目		設定項目		設定値　太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す			初期値
イメージ		シャープネス		0-10 **(7)**			**7**
		低照度シャープネス		0-10 **(5)**			**5**
		彩度		0-20 **(10)**			**10**
		クロマサプレス		0-20 **(8)**			**8**
		ガンマ		**0.45**/0.5/0.55/0.6/0.65			**0.45**
		ミラー		オン/**オフ**			**オフ**
		フリップ		オン/**オフ**			**オフ**
		黒レベル		0-20 **(10)**			**10**
効果	モーション	**オン**	検出表示	**オフ**			**オン**
				オン	エリア選択	**1**/2/3/4	
					表示/非表示	**オン**/オフ	
					エリアカラー	0/1/**2**/3/4/5/6	
					水平位置	0-60 **(4)**	
					垂直位置	0-40 **(3)**	
					水平サイズ	0-60 **(25)**	
					垂直サイズ	0-40 **(14)**	
			モーション表示	オン/**オフ**			
			感度	0-20 **(18)**			
			アラーム	**オン**/オフ			
			アラームタイム	0-20 **(2)**			
		オフ					
	プライバシー	**オフ**					**オフ**
		オン	エリア選択	1-16 **(1)**			
			表示/非表示	**オン**/オフ			
			水平位置	0-60 **(9)**			
			垂直位置	0-40 **(4)**			
			水平サイズ	0-40 **(5)**			
			垂直サイズ	0-40 **(5)**			
			Y レベル	0-20 **(3)**			
			CB レベル	0-20 **(10)**			
			CR レベル	0-20 **(10)**			
	フォグ緩和機能	**オフ**					**オフ**
		オン	モード	**オート**/マニュアル			
			レベル	**ミドル**/ハイ/ロー			
システム	フレームレート	**30 FPS**/25 FPS					**30 FPS**
	ビデオフォーマット	**TV1080P**/AH1080P/CV1080/CVBS					**TV1080P**
	カメラ制御(CoC)	**オン**/オフ					**オン**
	カラーバー	オン/**オフ**					**オフ**
	言語	**日本語**/ENGLISH/中国(繁)/中国(簡)					**日本語**
	リブート	**NO**/YES					**NO**
	FW	ファームウエア情報を表示					**-**
	カメラ初期化	**NO**/YES					**NO**
終了							

５－4．OSD メニュー設定

OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで該当する項目に合わせ、[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定する内容を選択します。

①フォーカス検出

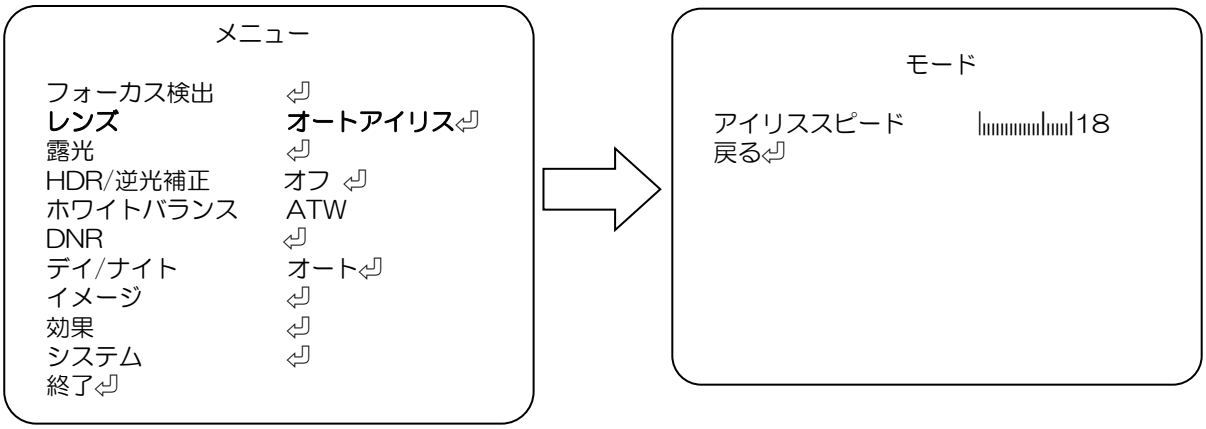
カメラのピント調整に使うことができます。(設定値：オン(オートアイリス MAX)/オフ)



オン（オートアイリス MAX）に設定する事で、
被写体の粗密を３段階で検出し
緑色の縦棒グラフで表示します。
フォーカスが合焦すると黄色枠の縦棒グラフが
検出された緑色の縦棒グラフほぼ一致します。

②レンズ

レンズのオートアイリスを設定します。



メニュー画面　　モード詳細設定画面

使用するレンズに応じて下記を選択します。

”オートアイリス”：DC オートアイリスレンズを使う場合に設定します。

”マニュアル”：マニュアルレンズとの組合せで使う場合に設定します。

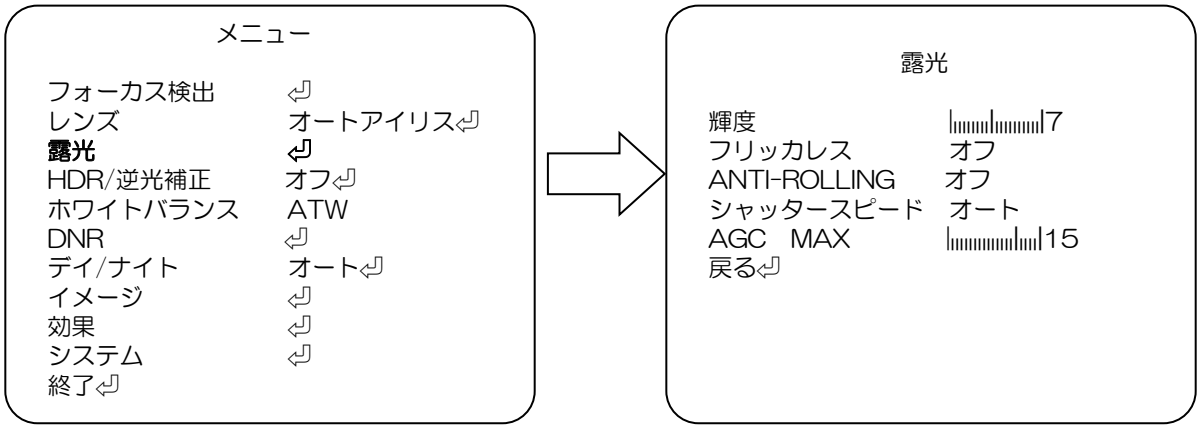
＊”オートアイリス”

-アイリススピード：アイリスの反応速度を調整します。(設定値：0～20)

【参考】本機は、Video オートアイリスレンズには対応しておりません。

③露光

映像の明るさとシャッタースピードを設定します。



メニュー画面　　露光詳細設定画面

-輝度：映像の明るさを調整します。(設定値：0～20)

-フリッカレス：フリッカレスの設定をします。(設定値：オフ/オン)

※フリッカレスの設定がオンの時には、ANTI-ROLLING と シャッタースピードの調整は出来ません。

-ANTI-ROLLING：ローリングシャッターによる影響緩和の設定（設定値：オフ/オン)

-シャッタースピード：モードを選び[ENTER]　(設定値：オート/マニュアル)

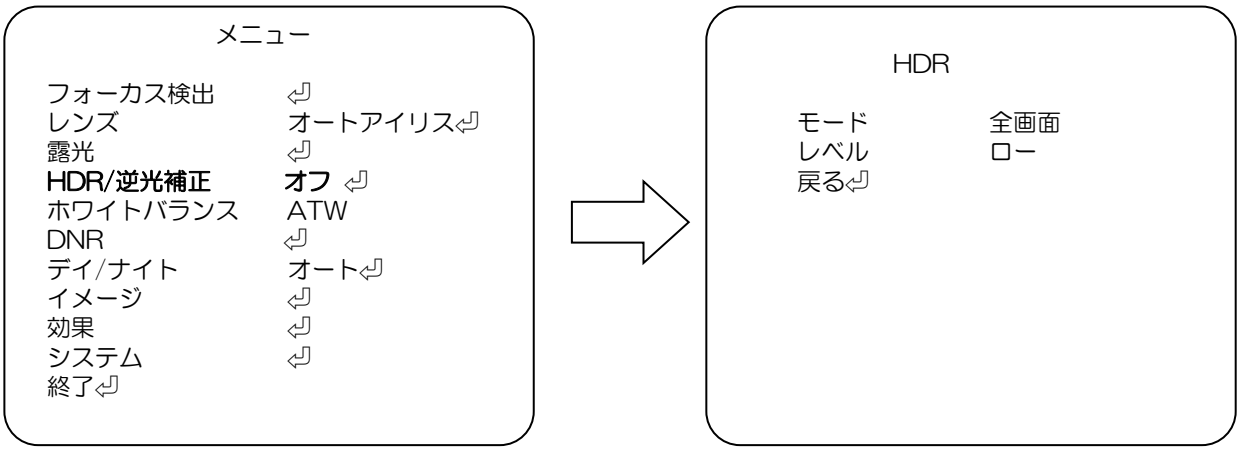
- “オート”：明るさに応じて自動的にシャッタースピードを設定します。
- “マニュアル”：手動でシャッタースピードを設定します。
  (設定値：1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000)

-AGC MAX：暗いところでの撮影時、自動的に感度 UP する最大値を設定。(設定値：0～20)

注：設定値を大きくするほど暗い画面を明るく出来ますが、ノイズも増加します。

④HDR/逆光補正

HDR、WDR（ワイドダイナミックレンジ）機能、逆光補正、ハイライト補正を設定します。



メニュー画面　　D-WDR 詳細設定画面

画像補正機能を選択します。

”オフ”：補正機能を使用しません。

”HDR”：High Dynamic Range（ハイダイナミックレンジ） をレベル設定します。
より広い明るさの幅（ダイナミックレンジ）を表現する映像になります。

”D-WDR”：デジタルワイドダイナミックレンジの設定をします。
明暗差がある場所で使用する場合、明暗領域の両方をデジタル処理にて
見やすい映像になります。

”逆光補正”：逆光となる位置とエリアを設定し逆光による撮像対象への影響を低減します。

”ハイライト補正”：強い光の部分をマスクし、撮像画面全体が暗くなる現象を抑制します。

*”HDR”

-モード　（設定値：全画面/ウインドウ）

「ウインドウ」を選択すると

エリア選択　１ ～ ４

表示/非表示　オン/オフ

水平位置　エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。（設定値：0～60）

垂直位置　エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。（設定値：0～34）

水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
（設定値：0～34）

垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
（設定値：0～60）

-レベル：HDR 補正の強弱を調整　（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

*”D-WDR”

-レベル：補正の強弱を調整します。（設定値：オフ/ロー/ミドル/ハイ）

*”逆光補正”

-水平位置：エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。（設定値：0～20）

-垂直位置：エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。（設定値：0～20）

-水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
（設定値：0～20）

-垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
（設定値：0～20）

*”ハイライト補正”

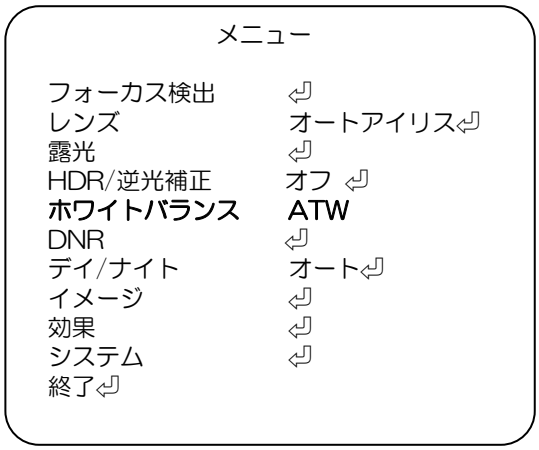
強い光の部分をマスクし、撮像画面全体が暗くなる現象を抑圧させる機能が働きます。

-レベル：抑圧レベルを設定します。数値が大きい程マスクされる部分が絞られます
(設定値：0～20)

-モード：動作する時間帯を指定します。(設定値：終日/ナイト)

⑤ホワイトバランス

ホワイトバランスを調整（画面の色調整）します。



メニュー画面

使用する環境に応じて選択します。

”ATW”　：オートトラッキングホワイトバランス(Auto Tracking White Balance)
色温度が追従範囲の中でホワイトバランスを自動追従し調整します。

”プッシュロック”：動作環境下で白を設定し、ホワイトバランスを固定します。
最適な設定を行うには、ご使用の環境でカメラを白紙に向け画面全体に写して下さい。[ENTER]ボタンを押すと“調整中...”のメッセージが表示され、数秒後に完了時“OK“のメッセージが表示された後、メニュー画面に戻ります。
環境が変化した場合、再度同じ方法で調整してください。

”マニュアル”　：マニュアルで、色温度と赤レベル、青レベルの値を増減する事により、撮影環境に合わせた最適な調整が可能です。

”AWB”：オートホワイトバランス（Auto White Balance）調整します。

「マニュアル」

-色温度　：撮影環境の色温度に合わせて設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

-赤レベル：調整値を高く設定すると赤が強くなります。(設定値：0～20)

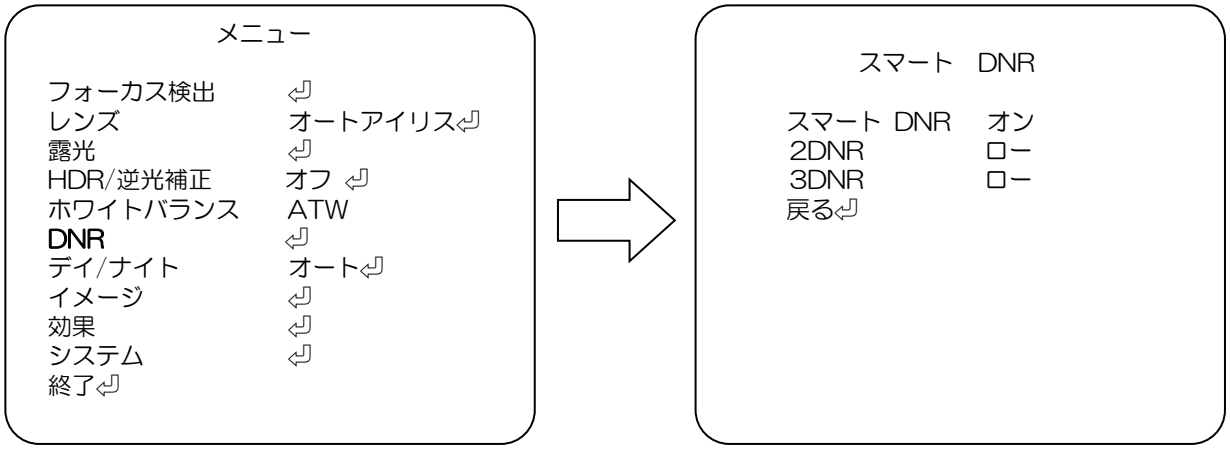
-青レベル：調整値を高く設定すると青が強くなります。(設定値：0～20)

【参考】

以下のような環境でホワイトバランスが完全に調整できない場合、
“プッシュロック”を使用してください。

- 色温度が非常に高い環境の場合
- 暗闇に囲まれている環境の場合
- 常に光が変わるような蛍光灯環境の場合
- 特定の色にかたよっている環境の場合

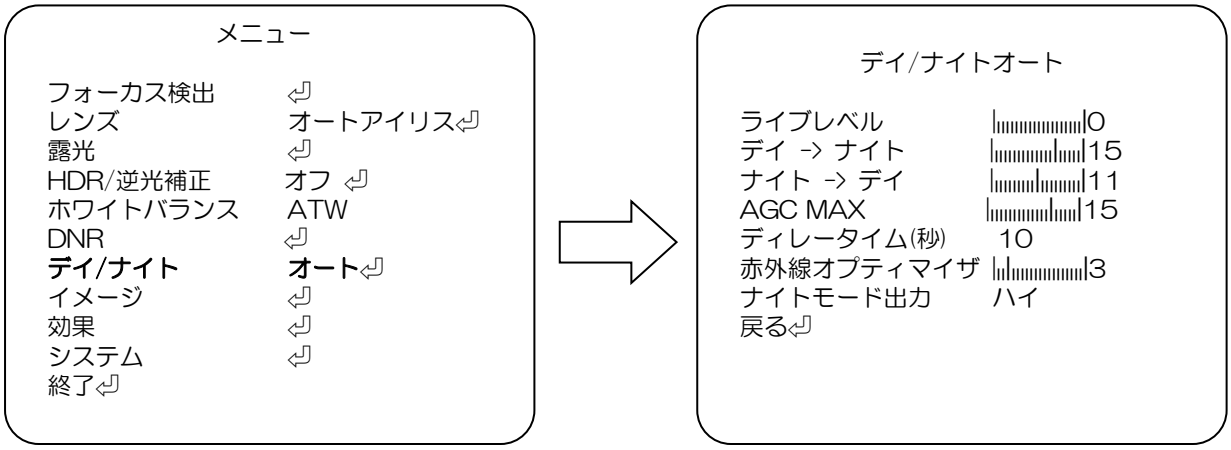
⑥DNR
DNR（デジタルノイズリダクション）を設定します。



メニュー画面　　DNR 詳細設定画面

-スマート DNR：DNR の自動調整を設定します。（設定値：オン/オフ）
-2DNR： ２次元の DNR の強弱を設定します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ）
-3DNR： ３次元の DNR の強弱を設定します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

⑥デイ/ナイト
デイ/ナイト設定をします



メニュー画面　　デイ/ナイト詳細設定画面

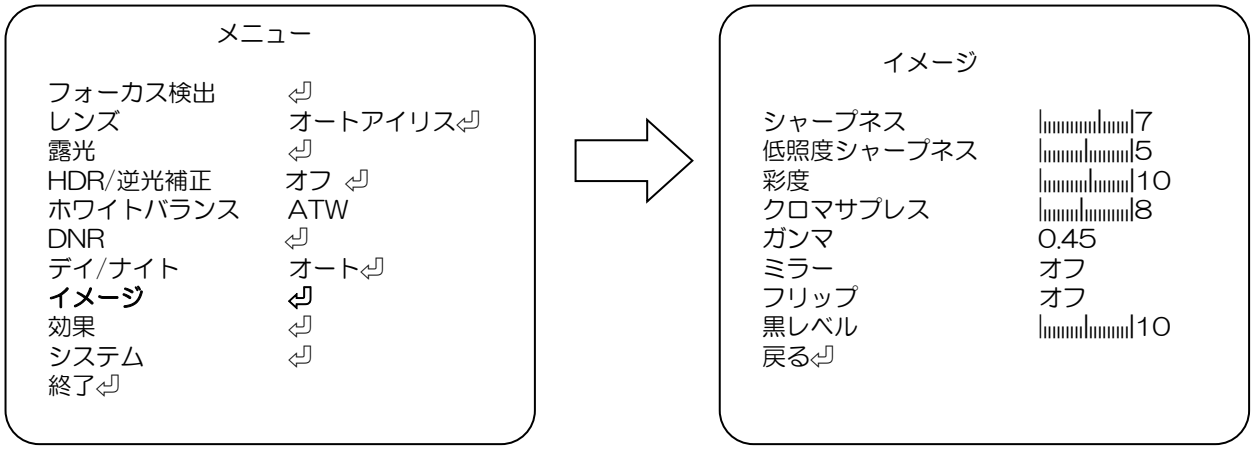
”オート”：映像の明るさで自動的にデイ/ナイトの切り替えをします。
”カラー”：明るさに関係なくカラー映像になります。
”B/W”：明るさに関係なく白黒（B/W）映像になります。
”外部”：（この機種では使用しません。）

＊”デイ/ナイトオート(オート)”
-ライブレベル　：センサーに入力されている照度を表示します。(設定値：0～20)
-デイ -> ナイト　：デイからナイト モードへの切替り閾値を設定します。(設定値：0～20)
-ナイト -> デイ　：ナイトからデイ モードへの切替り閾値を設定します。(設定値：0～20)
-AGC MAX　：AGC の最大設定をします。(設定値：0～20)
-ディレータイム(秒)：デイ/ナイトの切替え判定を受けてから、切替えを実行するまでの時間を設定します。(設定値：0～255)
-赤外線オプティマイザ：B/W 映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)
-ナイトモード出力：ナイトモードでの映像輝度レベルの設定をします。(設定値：ハイ/ロー)

＊”B/W”
-赤外線オプティマイザ：B/W 映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)

⑧イメージ

イメージ（画像）設定をします。

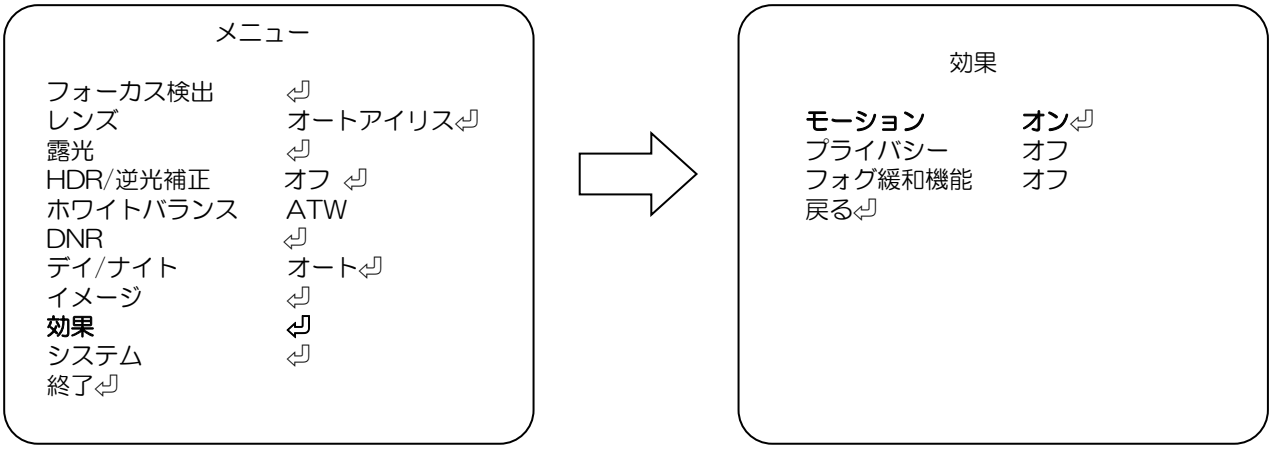


メニュー画面　　イメージ詳細設定画面

”シャープネス”　：シャープネスを設定します。(設定値：0～10)
”低照度シャープネス”：暗い映像でのシャープネスを設定します。(設定値：0～10)
”彩度”　：色の彩度の設定をします。（設定値：0～20)
”クロマサプレス”　：エッジ部の色再現補正レベルの設定をします。(設定値：0～20
”ガンマ”　：ガンマを設定します。　(設定値：0.45/0.5/0.55/0.6/0.65)
”ミラー”　：映像の左右反転を設定します。　(設定値：オン/オフ)
”フリップ”　：映像の上下反転を設定します。　(設定値：オン/オフ)
”黒レベル”　：映像全体を明るくします。全体に暗い環境で使うと画面が明るくなります。
(設定値：0～20)

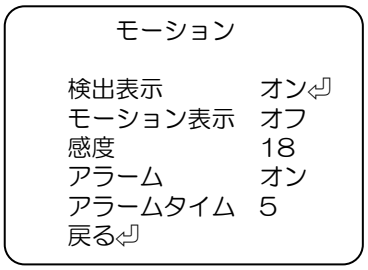
⑨効果

プライバシー設定、電子ズーム、フォグ緩和機能を設定します。



メニュー画面　　効果詳細設定画面

”モーション”：監視している映像で変化がある部分を検出して、
監視画面に赤枠で表示します。(設定値：オン/オフ)
モーション　画面で検出表示、感度等を設定します。
”プライバシー”：映像の一部をマスクする時に設定します。
(設定値：オン/オフ)
”フォグ緩和機能”：フォグ緩和機能を設定します。
(設定値：オン/オフ)



*”モーション”

-検出表示：監視画面に検出範囲と検出された箇所を表示する機能です。(設定値：オン/オフ)
“オン”に設定し[ENTER]を押すと「モーションエリア」画面になります。

「モーションエリア」画面

＞エリア選択：エリアを選択します。(設定値：1/2/3/4)
選択したエリアは「黄色」枠で表示

＞表示/非表示：選択されたエリアの表示・非表示を設定。
非表示にすると、モーション検出の表示が
出なくなります。(設定値：オン/オフ)

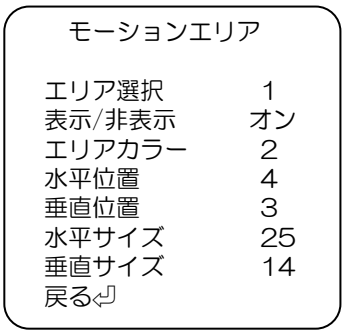
＞エリアカラー：エリア以外の枠を設定します。
(設定値：1/2/3/4/5/6)

＞水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。
大きい程画面右側になります。(設定値：0～60)

＞垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。
大きい程画面下側になります。(設定値：0～40)

＞水平サイズ：横幅を設定します。(設定値：0～60)

＞垂直サイズ：縦幅を設定します。(設定値：0～40)



モーションエリア画面

-モーション表示：(設定値：オン/オフ)　オンにするとモーションを検出した際に
『モーションオン　！！！』という文字が画面中央下側に表示されます。

-感度：　モーション検出感度を設定します。(設定値：0～20)
低い方がより少ない変化で反応します。

-アラーム：この機種では使用しません。

-アラームタイム：この機種では使用しません。

*”プライバシー”
カメラを設置した後、映像として監視しないエリアを設定します。（設定値：オン/オフ）
“オン”に設定し[ENTER]を押すと監視しない範囲を設定する「プライバシー」画面になります。

「プライバシー」画面
-エリア選択：エリアを選択します。（設定値：1～16）
-表示/非表示：選択されたエリアの表示、非表示を設定します。（設定値：オン/オフ）
-水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。数値が大きい程画面右側になります。（設定値：0～60）
-垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。数値が大きい程画面下側になります。（設定値：0～40）
-水平サイズ：選択されたエリアの水平サイズ（横幅）を設定します。値が大きい程サイズが大きくなります。（設定値：0～40）
-垂直サイズ：選択されたエリアの垂直サイズ（縦幅）を設定します。値が大きい程サイズが大きくなります。（設定値：0～40）
-Y レベル：選択されたエリアの明るさを設定します。値が大きい程白くなります。（設定値：0～20）
-CB レベル：選択されたエリアの青い色を設定します。値が大きい程青くなります。（設定値：0～20）
-CR レベル：選択されたエリアの赤い色を設定します。値が大きい程赤くなります。（設定値：0～20）

プライバシー

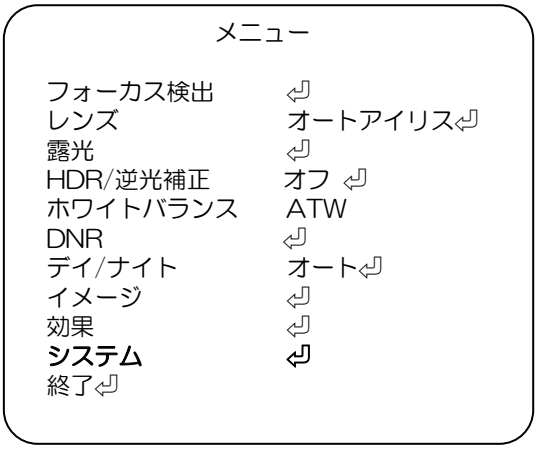
エリア選択	1
表示/非表示	オフ
水平位置	9
垂直位置	4
水平サイズ	5
垂直サイズ	5
Y レベル	3
CB レベル	10
CR レベル	10
戻る⏎	

プライバシー詳細設定画面

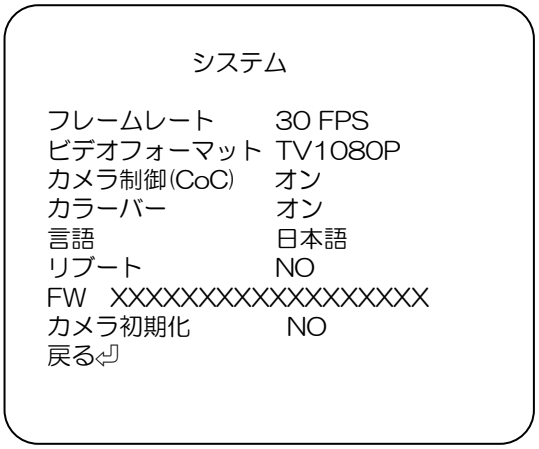
*”フォグ緩和機能”
コントラストの設定により霧や霞がかかった時により見やすい映像になります。
（設定値：オン/オフ）
“オン”に設定し[ENTER]を押すと
-モード：補正機能の動作方法を設定します。（設定値：オート/マニュアル）
-レベル：補正機能の強弱を設定します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

⑩システム

カメラ初期化や HD-TVI 出力の解像度選択ができます。



メニュー画面



システム詳細設定画面

-フレームレート：映像出力のフレームレートを選択します。(設定値：25 FPS/30 FPS)

-ビデオフォーマット：HD 信号端子/電源重畳端子の出力信号方式を選択します。
(設定値：TV1080P/AH1080P/CVBS)

-カメラ制御(CoC)：外部からのカメラコントロール(CoC)の有効・無効の設定します。
(設定値：オン/オフ)

-カラーバー：映像出力の色合い等の調整するためにカラーバー出力に切り替えます。
(設定値：オン/オフ)

-言語：言語を設定します。(設定値：ENGLISH/日本語/中国（繁）/中国（簡）)

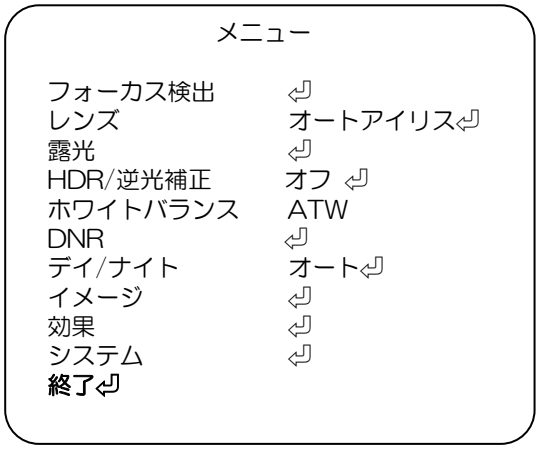
-リブート：カメラの立ち上げ直しを行います。(設定値：YES/NO)
実行するには“YES”で[ENTER]ボタンを押します。

-FW：ファームウエア情報を表示します。

-カメラ初期化：カメラの初期化をします。(設定値：YES/NO)
“YES”で[ENTER]ボタンを押します。
カメラ初期化 OK”表示後、システム詳細設定画面に戻ります。

⑪終了

・OSD メニュー画面での設定終了後、[UP]/[DOWN]ボタンで”終了⏎”に合わせ、[ENTER]ボタンで終了します。



メニュー画面

6．故障かな？

修理をご依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください。

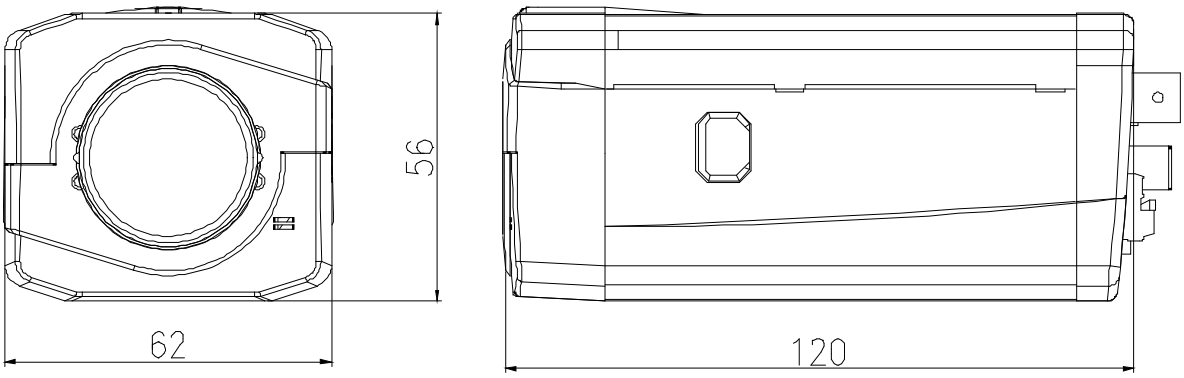
症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	9 ページ
映像が暗い。	“露光”→“輝度”の値が低くなっていませんか？ →適切な値に調整してください。	17 ページ
映像がちらつく。	電源周波数が 50Hz 地域にてちらつきが発生する場合、“シャッタースピード“を“フリッカーレス“に設定してください。	17 ページ
映像が白黒になる。	“デイ/ナイト”を“オート”にしている場合、暗い場所では自動的に白黒撮影に切り換ります。 白黒撮影を行いたくない場合、“デイ/ナイト”を“カラー”にして下さい。	22 ページ
色調がおかしい（赤味がかっている、青味がかっている）。	“ホワイトバランス”を設定しなおしてください。	20 ページ

7．仕様・外形寸法図

【仕様】

商品名	HD-TVI ボックス型カメラ
型式	SCB-T120
カメラ部	
撮像素子	1/2.9 型 Sony 2.1M STARVIS Sensor
有効画素数	約 200 万画素、1920（水平）×1080（垂直）
フレームレート	1920（水平）×1080（垂直） 30p
HD アナログ出力 (HD-TVI/AHD/CVBS)	1.0Vp-p 75Ω (BNC)
SD アナログ出力 (NTSC)	1.0Vp-p 75Ω (BNC)
最低被写体照度	0.001lx (F=1.2)
ホワイトバランス	ATW/AWB/プッシュロック/手動
デジタルノイズリダクション	2D/3D　ハイ/ミドル/ロー/オフ
画像補正	D-WDR/逆光補正/ハイライト補正/オフ
フォグ補正	オン/オフ
電子シャッター	フリッカーレス/オート(1/25～1/30,000)/マニュアル(1/30～1/30,000)
AGC	0～20
モーション検知	ON(4 箇所)/OFF
プライバシーマスク	ON(16 箇所)/OFF
デイナイト	オート/カラー/白黒
画像反転	オフ/上下反転/左右反転/上下左右反転
レンズ部	
レンズマウント	CS マウント
一般仕様	
電源	専用カメラ駆動ユニットより供給または DC12V （併用不可）
消費電力	2.2W
使用温度範囲	-10℃～＋50℃
使用湿度範囲	20%～80%RH （結露なきこと）
外形寸法	W62×H56×D120 mm （突起部含まず）
質量	約 350g
材質	アルミニウム
付属品	クイックインストレーションガイド、安全上のご注意、保証書、 カメラマウント、カメラマウント取付用 M2.5X3 ネジ×2

【外形寸法図】



【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社　カスタマサポート室
E-mail：info@selco.ne.jp
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326
京都市山科区川田御出町 14 番 3
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275